

鬼石小学校 4年生 外国語活動



鬼石北小学校 学習発表会（マット運動）



連携型小中一貫教育の報告



鬼石中学校 2年生 英語



鬼石中学校 2年生 体育(器械運動)



小中合同指導案検討会

連携型小中一貫教育は3年目に入り、着実に歩を進めています。一貫教育の目標は、9年間を見据えた教育でさらなる学力向上を図ることです。例えば、小学校の外国語活動は中学校英語に繋がります。小学校4年生の年間指導計画を手直ししながら、中学校からも英語教師が毎週授業に参加しています。北小学校が独自に力を入れているマット運動は中学校の体育科器械運動に繋がります。そこで、鬼石小学校とも話し合い、中学校の器械運動に必要な技を、通常のマット運動の授業に組み込むよう要請します。また、指導案（授業の進め方）を小中の教師で検討したりしています。



カナダホームステイ団との交流会

～ 合唱と鬼石祭り囃子で歓迎 ～



8月5日（金）にカナダのリジャイナ市からホームステイ団（生徒25名、職員5名）が、交流のために本校に来校しました。昨年は市内の中学生がカナダを訪問しましたので、今年は藤岡市への訪問（8/2～11）となりました。

彼らを迎えたのは2年生30名。合唱と鬼石祭り囃子で歓迎した後は、カナダの中学生が法被（はっぴ）を身に付け、祭り囃子を体験しました。この鬼石中学校らしい交流内容は、荒館肇国際理解教育主任が企画し、生徒自身がアレンジしたものです。

合唱の迫力にホームステイ団が動揺する場面があったり、日本の伝統芸能に聞き惚れる場面があったりで、市教育委員会担当者からは、「圧倒的パフォーマンスでした！」という褒めの言葉もいただいた、素晴らしい交流会であったと思います。

今年は、本校の2年生3名の家庭（下の写真）がカナダの中学生を受け入れてくれました。来年はカナダの自然と文化と人の温かさを是非味わってきてほしいと思います。

なお、お囃子の道具準備では、鬼石お囃子保存会、三杉町、鬼石小、平井小、藤岡市民太鼓、スポーツ課の皆様にお世話になりました。ありがとうございました。また、近隣の住民の皆様には音でご迷惑をおかけしてしまい、大変申し訳ありませんでした。

余談ですが、カナダの先生が本校の生徒の質の高さと「清掃」の大切さを実感できたと感想を述べてくれました。実は、生徒が来校者のために冷水を運んで来る際、床に点々とこぼれた水を黙々と拭いている姿を目撃したそうです。私も聞いて嬉しくなりました。

